

## 防災対策

### 高台移転計画の進捗は

### 効果的な手法の検討を



なかじま いちろう 議員  
中島 一郎

になっている。

なお、佐賀地域では1557世帯中619部、率で39・8%、大方地域では3911世帯中1829部、率で46・8%の回答があり、両地域住民の関心度の高さが伺える。

意向集計によると高台移転の内容、条件、場所などの情報提供を求める要望が多く、今後も丁寧な住民説明会の中で理解を深めていきたい。

**問** 昨年の11月に実施された全戸配布による高台移転に関連する「居住意向調査のためのアンケート」の集計はできたか。

また、入野・佐賀地区宅地造成計画の進捗状況と来年度に向けての取り組みを問う。

**答** 金子まちづくり課長

アンケートの集計結果については、令和3年10月末の世帯数5468戸に対して2510部の回答があり、回答率45・9%

**答** 松本町長

佐賀地区宅地造成計画については、昨年4月に佐賀地域の区長から要望書を頂いている。

現在、県の方で事前復興まちづくり計画の指針を策定中で、年度内に方針が決定される。

この方針を参考にして、佐賀地域の事前復興まちづくり計画の策定に取り

かかることになる。

この計画策定には、地域住民の方と様々な課題を共有しながら、産業振興、住宅地・公共施設等の高台移転などについての協議を重ね、策定までには3年程度を要する。その後には財政措置を考慮し、優先順位の高い事業から取り組むことになると考えている。



高台への宅地造成が望まれる佐賀地域

## 高齢者等対策

### サポートの 拡充を

### 各事業で 検討

**問** 運転に不安を持つ方の運転免許証の自主返納を推進し、交通事故を減らさせるために、当町でも平成29年4月から「運転免許証返納支援制度」が開始されたが、その現状は。

支援制度の優遇措置を町が主体性を持ち、幅広く他市町村並みに各店舗への協力依頼や地域への路線バス、スクールバス利用などに拡充することはできないか。

【その他の質問】  
・佐賀地区（上灘山）の残土処理場等について  
・地域集落の維持活動について

**答** 青木地域住民課長

運転免許返納者への町補助金交付は、毎年約30人程度となっている。令和4年2月末までに169人の方が利用。

この制度がスタートして5年が経過しながらも、優遇措置の拡充が図られていないことから、今後他市町村の状況を調査し検討していきたい。

氏名	黒潮 花子	昭和12年3月4日生	
住所	高知県幡多郡黒潮町入野123		
交付	平成30年12月34日		
<b>運転経歴証明書</b> (自動車等の運転はできません)			
番号	第 123456789101 号		
有効	平成11年11月11日	期限	平成25年01月01日
種別	普通	種別	普通
交付	平成18年01月01日	種別	普通
交付	平成25年01月01日	種別	普通

「運転経歴証明書」(見本)  
(町 HP 参考)

「運転経歴証明書」の発行にかかる手数料1,100円を黒潮町が補助してくれることとなっている。